

報道関係者 各位

2024 年 2 月 20 日

ジャパン・ハウス ロンドン

『Design Discoveries: Towards a DESIGN MUSEUM JAPAN

見つけよう日本のデザイン：

デザインミュージアムジャパンに向けて』展

2024 年 5 月 15 日（水） – 9 月 8 日（日）

ジャパン・ハウス ロンドン 地下ギャラリー／1 階ショーウィンドウ・展示ブース



ジャパン・ハウス ロンドンは、2024 年 5 月 15 日（水）から 9 月 8 日（日）まで『Design Discoveries: Towards a DESIGN MUSEUM JAPAN 見つけよう日本のデザイン：デザインミュージアムジャパンに向けて』展を開催します。日本には全国各地に、多様で豊かな生活や文化の中で育まれてきた地域固有のデザインが点在しています。本展では、世界の第一線で活躍する日本人クリエイターたちが、〈デザイン〉の視点で掘り起こした日常に存在するさまざまなモノやコトを、その背景にあるストーリーと共に紹介します。

日本には魅力的なデザインが溢れていますが、まだ国立のデザインミュージアムが存在しません。本展は、異なる分野で活躍する日本人クリエイターたちに「日本にはまだないデザインのミュージアムをもしあなたがつくるなら？」と問いかけ、それぞれが日本各地で発掘した日常に隠されているデザインをリサーチし、彼らの視点で紐解かれたデザインの全貌を一堂に展示、紹介する展覧会です。彼らが見つけたデザインを通じて、〈デザイン〉の在り方を鑑賞者とともに考察し、未来のデザインミュージアムの可能性を模索します。

本展は、NHK、NHK プロモーション、NHK エデュケーショナルの企画により、2022年に国立新美術館で開催された後、2023年よりジャパン・ハウスの姉妹拠点であるサンパウロを皮切りにロサンゼルスに巡回し、この春ジャパン・ハウス ロンドンにていよいよ開幕となります。ジャパン・ハウス ロンドンで開催する本展では、日本を代表する7名のクリエイター、廣川玉枝、水口哲也、森永邦彦、須藤玲子、田川欣哉、田根剛、辻川幸一郎（*アルファベット順）が日本全国7地域から見つけ出したデザインを紹介します。

縄文時代の暮らしや文化を支えたデザインから、現代テクノロジー技術を駆使して生まれたデザインまで、クリエイターたちが各地で見つけた多岐にわたるデザインを、リサーチ過程や各地域とのつながりの他、NHKが特別に撮影したリサーチ映像や写真などと共に、キューブ状のボックスに詰め込んで多角的に展示します。

また、会場には、来場者が「あなたにとってのデザインとは何か」を考え、世界各地の日常生活や文化に存在する〈デザイン〉を紹介するインタラクティブなコーナーも設けられます。来場者がそれぞれの記憶にあるデザインと考えるモノやコトを、会場の壁面に描かれた世界地図上で共有することができます。日本だけではなく世界中のデザインの宝物が可視化されるのはジャパン・ハウス ロンドンが初となります。

【参加クリエイターが各地で見つけたデザイン】 * 参加クリエイター名アルファベット順。

- **廣川 玉枝**（服飾デザイナー）
【福岡／福岡県】「博多祇園山笠」
更新されながら受け継がれる情熱の結晶
- **水口 哲也**（エクスペリエンスアーキテクト）
【浜松／静岡県】「トランスアコースティックピアノ」
伝統の匠と最新のテクノロジーの出会いをデザイン

- **森永 邦彦**（ファッションデザイナー）
【奄美／鹿児島県】「ノロの装束 ハブラギン」
着る人を守る意思が生んだデザイン
- **須藤 玲子**（テキスタイルデザイナー）
【小矢部／富山県】「3D スポーツウエア」
世界最先端の発想源は富山の「あんどん祭」
- **田川欣哉**（デザインエンジニア）
【金沢／石川県】「柳宗理のデザインプロセス」
手で考える温かいデザイン
- **田根 剛**（建築家）
【一戸／岩手県】「縄文のムラ」
1万年前の住空間にもデザインがあった
- **辻川 幸一郎**（映像作家）
【姫路／兵庫県】「ぶちゴマ、そこから広がるさまざまなコマ」
おもちゃは人間が最初に触れるデザイン

「本展は、1万年前から現代までのデザインに触れ、未来のデザインミュージアムのかたちを想像するという新しい試みです。思索とさまざまなコラボレーションを通じて、デザインミュージアムジャパンの構想を深めます。ジャパン・ハウス ロンドンでこの展覧会を開催できることを嬉しく思います。」

———サム・ソーン（ジャパン・ハウス ロンドン館長）

一般公開に先立ちまして、プレス内覧会を2024年5月14日（火）に開催いたします。詳細は改めてご案内させていただきます。

【開催概要】

展覧会名（英語）：『Design Discoveries: Towards a DESIGN MUSEUM JAPAN』

展覧会名（日本語）：『見つけよう日本のデザイン：デザインミュージアムジャパンに向けて』

主 催：ジャパン・ハウス ロンドン

企 画：NHK、NHK プロモーション、NHK エデュケーショナル

会 期：2024 年 5 月 15 日（水）－2024 年 9 月 8 日（日）

場 所：ジャパン・ハウス ロンドン（101-111 Kensington High Street, London, W8 5SA）

時 間：月曜日～土曜日 | 午前 10 時～午後 8 時

日曜日・祝日 | 午後 12 時～午後 6 時

入 場：無料（事前予約推奨）

【本展広報用画像】

本展の広報用画像は、[こちら](#)からダウンロードいただけます。

【ジャパン・ハウスについて】

ジャパン・ハウスは、日本の多様な魅力や政策・取組・立場を発信することにより、日本への理解と共感の裾野を広げることを目的に、外務省により世界の 3 都市（サンパウロ・ロンドン・ロサンゼルス）に設置された対外発信拠点です。

ジャパン・ハウス ロンドンは、日本文化への関心が高まる欧州の拠点として、ロンドン市内の文化的、商業的建造物が多く所在するエリアの目抜き通りケンジントン・ハイストリートに 2018 年 6 月に開館しました。アールデコ調の歴史的建造物の中の 3 フロアにわたり、展示ギャラリー、多目的スペース、ライブラリー、レストラン、カフェ、ショップ、観光案内コーナーを備えた複合施設として、アート、デザイン、食、建築、テクノロジーなど日本の多様な魅力を通して、真の日本との出会いを現地の人々に提供しています。

[公式ウェブサイト](#)

[Facebook](#)

[Instagram](#)

[X](#)

【本展についてのお問い合わせ先】

ジャパン・ハウス ロンドン事務局 Marketing & Communications 部

担当：飛騨 香生里

E-mail：Kaori.Hida@japanhouselondon.uk